

外號報時爾西刺伯

Director-Masahiro Samesima Proprietario Seisaku Kuroishi

BI-SEMANARIO

Redação e Administração

S. Paulo 26 de Fevereiro de 1936

Rua Fagundes, 178 - Tel. 7-4670 No 1.162

突如！帝都に大暴動

麻布三聯隊、大臣官邸を襲撃

内大臣首相藏相を殺害

帝都直ちに警備令布かる

「今廿六日總領事館發表」リオ大使館より總領事館への入電に依れば、廿六日午前東京麻布三聯隊の兵士の一部は、團隊長の命に依らず行動し、重臣及び各大臣官邸を襲撃して齋藤内大臣、岡田首相、高橋藏相を殺害、更に西園寺公、湯淺宮相、川島陸相、渡邊教育總監、牧野伯爵(前内大臣)、鈴木侍從長等を襲ひたるも無事であつた。(寫真は齋藤内大臣(右)と岡田首相(上)高橋藏相)

これがため、東京市内には直ちに警備令が一齊に布かれた

なほこのため、東京株式取引所は一時停止されたが後再開され財界は平穩であり市内の各銀行も平常通り執務してゐる 大阪も同様平穩である

後藤内相

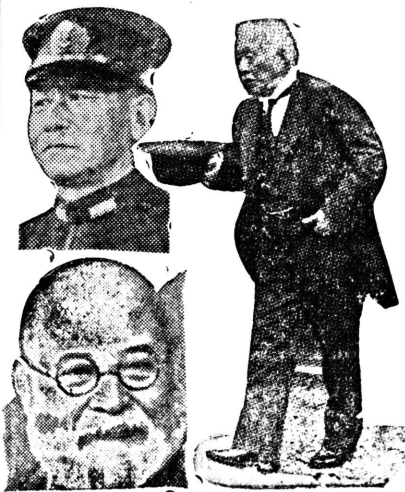
臨時首相代理となる

なほ廿六日夕刻、後藤内相は臨時首相代理となつた

第一師團出動し

宮城を護衛

右暴動勃發するや第一師團は直ちに行動して宮城を護衛した



總選舉結果

公報

「廿五日總領事館入電」廿三日内務省發表に依れば總選舉の結果

民政黨	二〇五名
政友會	一七四
昭和會	二〇〇
國同	一五
無産、社大其他	二二
中立	二七
其他	三
總計	四六六名